

第二回夕陽丘ハートミーティング -心臓病を地域連携で診る-

謹啓 初冬の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、病診連携に多大なるご高配をいただき、深謝申し上げます。
さて、大阪警察病院循環器科では昭和53年の心臓センター設立以来、一貫して心臓病治療における最先端の医療を提供できることを信条としております。この度、地域の先生方とともに患者さんの健康管理へのさらなる貢献を目的とし、従来より取り組んでまいりました心不全患者さんに対する医療に加え本年4月よりあらたに『心不全患者さんの心臓リハビリテーション』を立ち上げ、専門チームによる医療・地域連携により一層力を入れている次第でございます。つきましては、その取り組みの一環として下記要領にて講演会を企画致しました。日頃よりご支援賜わっている先生方に是非ともご臨席賜わりたく存じます。
ご診療で大変お忙しいところとは存じますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。

謹白

大阪警察病院 循環器科 心疾患予防教育責任者 副医長 根本 貴祥
大阪警察病院 循環器科 部長 上田 恭敬

記

日時：平成23年12月17日（土） 15:00～17:00
場所：大阪警察病院 4階 講堂

司会

大阪警察病院 循環器科 心疾患予防教育責任者 根本 貴祥

講演Ⅰ

「カンデサルタンの心不全患者に対する有効性」 武田薬品工業（株） 山口 浩平

講演Ⅱ

「心臓リハビリチームの活動報告」
大阪警察病院 臨床検査技師 高松 美枝子

特別講演Ⅰ

「重症下肢虚血（CLI）への取り組みについて」
大阪警察病院 循環器科 血管内治療責任者 松尾 浩志

特別講演Ⅱ

「心不全の心臓リハビリテーション
-当センターにおける取り組みを中心に-」
国立循環器病研究センター 心血管リハビリテーション科
理学療法士 安達 裕一 先生
以上

※大阪府医師会生涯教育研修システム2単位を取得しております

共催：(財)大阪警察病院 / 武田薬品工業(株)